

令和8年6月2日 松浦

～ 交通事故防止への継続的取組が評価されました！ ～

「令和7年首都交通対策協議会会長賞」 を受賞しました！

墨田区は、このたび「令和7年首都交通対策協議会会長賞」を受賞しました。5月29日（金）に開催された首都交通対策協議会会長賞贈呈式には、土橋副区長が出席し、栗岡副知事から感謝状が贈呈されました。

この賞は、令和7年中における交通安全対策の功労が特に顕著であった区市町村、地域交通安全協会及び高齢者運転免許自主返納サポート協議会に加盟する企業・団体に対し、首都交通対策協議会会長（都知事）から感謝状を贈呈されるものです。

墨田区では、東京都や警察等と連携した交通安全イベント、自転車シミュレータを活用した交通ルール・マナーの普及啓発、子育て世帯への啓発活動、駅前放置自転車追放キャンペーン、高校生向けスクエアード・ストレイト方式による交通安全教室などの取組を積極的に展開してきました。これらの継続的な取組が評価され、今回の受賞につながりました。

授賞式に出席した土橋副区長は、「交通安全協会や警察など、関係諸団体の皆様と一丸となって様々な交通安全対策に取り組んだことが、区民の交通安全意識の向上につながり、このような賞をいただけたと思います。今後とも地域との連携を深めながら、安全・安心なまちを目指していきます。」とコメントしました。

今回の受賞を励みに、墨田区はこれまで以上に積極的な交通安全対策に取り組み、地域の安全・安心を築いていきます。

《概要》首都交通対策協議会会長賞贈呈式

日時： 令和8年5月29日（金）15：00～15：20

会場： 東京都庁第一本庁舎7階 知事特別応接室

主催： 東京都（首都交通安全対策協議会）

詳細： 感謝状贈呈・副知事挨拶・写真撮影

墨田区、本所交通安全協会、向島交通安全協会、日野市、日野交通安全協会、
日本通運株式会社の計6団体が受賞。

《写真》授賞式の様子（5/29撮影）



《問合せ》都市整備部 土木管理課 Tel 03-5608-6203

※ お問い合わせは午後5時までをお願いします。（広報広聴担当 Tel 03-5608-6220）

～ 令和7年における墨田区の交通安全対策 主な取組 ～

◎墨田区シルバー人材センター自転車安全講習会（年2回）

本所・向島警察署協力のもと、墨田区シルバー人材センター会員を対象にした交通安全教室を実施。合計 59 名が参加。

自転車シミュレータを活用した危険予測運転体験、実際の自転車を走行させての自転車交通ルール・マナーの確認、実際のバスを使用した車の死角体験、反射材の効果体験、クイックキャッチ・クイックアーム等の機器を活用した反射神経の確認等の講習を実施。実際に体を動かし体験しながら、交通ルール・マナーの理解を深めた。



◎自転車の交通ルール・マナーの普及・啓発

昨年 10 月に実施したすみだまつりにおいて、自転車シミュレータを活用した交通ルール・マナーの普及・啓発を行った。

参加者に対し、自転車の施錠や自転車とヘルメットを止めるワイヤーロック、反射キーホルダー、反射シール等、計 305 個配布した。また、自転車用ヘルメットの展示、墨田区自転車用ヘルメット購入助成の PR も行った。



◎駅前放置自転車クリーンキャンペーン及び

駅前放置自転車追放キャンペーン（年3回）

錦糸町駅、曳舟駅、京成曳舟駅において、各警察署、鉄道事業者、墨田区シルバー人材センター等で、自転車放置禁止チラシ入りポケットティッシュを配布し、放置自転車の追放等呼びかけた。（合計 75 名参加）



◎高校生に対するスケアード・ストレイト方式による交通安全教室

都立日本橋高等学校において開催し、全校生徒約 740 人が参加した。

時速 40km での自転車衝突や、トラックの左折巻き込み事故など 8 つの危険場面を実演。生徒も交差点事故や横断歩道事故の体験に参加し、交通事故の恐ろしさを実感しました。

